

美人すぎる人妻女社長

ミヤコ

年齢は
ヒ・ミ・ツ☆
元レースクイーン
の美脚をとくと
ご覧あれ!

AVデビュー!

GS
glam sight



本中

美人すぎる人妻女社長ミヤコ
AVデビュー!

専属

105 minutes
税込価格
¥800
OSHI-03

火照った身体を持って余した



上品さと漂う淫乱社長

- CONTENTS
- ①ハイグレオタードでインタビュー
 - ②ハイグレオタードでフェラチオごっくん
 - ③ハイグレオタードで手コキ
 - ④ハイグレオタードで中出しSEX
 - ⑤裸でアナル舐め
 - ⑥後背位中出しSEX
 - ⑦3Pダブルフェラ
 - ⑧3P中出し孕ませSEX

誰もが目を奪われる
美人すぎる女社長

AV
Debut!!

芸能事務所の美人すぎる女社長がAVデビュー。
モデルやレースクイーンの実験もある元芸能人でもある彼女。
旦那である前社長が失踪したことで半ば強制的に事務所を
引き継いだものの、経営は早々に立ち行かず。
そんな会社のために、この度一肌脱ぐことを決心しました。
久しぶりに触れる肉棒に、お淑やかな表情から一変、嬌声を
あげて淫らに身をよじるドスケベ人妻の姿をぜひご覧ください。

XX歳とは思えない美脚



もう、いい歳したおばさんをからかわないの

GS
glam sight
企画制作 グラムサイト
https://www.glamsight.jp/
JPEG PDF COLOR 2400x1800px
OS-003 105min 800YEN



●このCG集は18歳未満への販売・貸し出しを禁じます。
●このCG集の無断複製、及びネット上へのUPは禁止します。
●この作品には18歳未満の人物は出演していません。

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の購入・閲覧禁止



美人すぎる人妻女社長ミヤコ
AVデビュー!



ミヤコさんは芸能事務所の社長さん、
なんですよね？

「あつ、はい。
元々旦那が社長をしていたんですけど、
色々あって失踪しちゃいました。
それで……まあ、成り行きで」

大変ですね。それで何故AVに？

「旦那とは元々セックスストレスで。その上仕事は大変だしストレスは溜まりまくるしで、色々発散したいなって。……まあ、そういうことにしといてください」





事情がお有りのようで。
ちなみに結婚する前はレースクイーンなども
していたとのこと、今回ハイレグレオタードを
着てもらいましたが……。

「事前に聞いていれば、ちゃんと処理して
きたんですけど……」



というわけだ、こっちはもう興奮しちゃったので、そろそろ始めちゃいましょうか。
あつ、こっからは敬語はなしで
(女社長っぽく)お願いします。

「お、わかりま……わかったわ」



ほむっ

「ほむむ……んちゅっ」

「それじゃあ、まずはフエラから」



んちゃ

ぢゅぽ

「はう……あっ、あっ、気持ちいいー！」

「ぢゅ、ぢゅ、ぢゅぽ」



「ちゅぶぶぶ、んんん」

「めっちゃ上手いんですけど……
そんな喉奥まで！」

「あっ、ああ、イクらー！」

「んぶらー！」

「あ……ありがとうございます。
」そのままベシドニ行きましようか」

ド
ン
ン



「いやあ、ミヤ」さん見てると
オギヤリたくなっちゃういますよね」

「オギヤ、何？」



「母性を感じるというか。
流石双子の母親って感じで」

「うーん……まあ、あの子たちは
全然手がかからないけどね」



「そうなんですか？」

でも血の繋がらない子供を引き取って
育てるなんて、それだけで凄いですよ

「……そう言われると、素直に嬉しいわね」



「あっ、そろそろイキそう」

「いいわよ。いっぱいヨロ」



「ふーっ」

「すーい。こんなに飛ぶのね」



「それじゃあ続けて本番といきましょうか」

「い……いいんだけど、一回も出したのに
もうできるの?」

「もちろん。ミヤコさんみたいな美人と生で
できると思うだけで何度でも勃起しますよ」

「わ、若いのね……」

ズニャ





10 14 20

「ああ、入ってく」

「ミヤ「ちゃんのおまんこ」
ふかふかで気持ちいい！」

10 14 20

10 14 20

10
14
20

「んっ、凄い。」

久しぶりのおちんぽ、硬くて大きい……」

「どうですか？ 旦那さんのと比べて」

「そんなの、若い子のおちんぽの方が
気持ちいいに決まってるじゃない」

10
14
20

10
14
20

ズツ
ズツ
ズツ

「あー、クツッ！
一回も出したのに我慢できねー。
イク、イキますー！」

「あはあ、きてえ！
人妻まんに無責任中出ししてえ」

「うっうっー」





「ああ……出てる。」

久しぶりのザーメン、子宮に出されてる……」

「すっげ。おまんこギューって締め付けてきて、
搾り取られる……」

ん

ドクッ
ドクッ



ん

ん

「はあ、はあ、はあ……」

「……ふう、最高でした」



「あー……………」

「おっぱーHローさー」



「すいすい、こんなにたくさん……」

「レオタード汚れちゃいましたね。
脱ぎましょうか」

ポタポタ



「んっ、んん……」

「やべー。こんな美人に
アナル舐めてもらえるなんて」

んんん



「あっ、ああ……」

「んふう、んん、ん」

ん

んん
んん



「んちゅ、ちゅぶ、んんん！」

「精子のぼってくる。イク、ううっ！」

んんん

んんん



「んんん」

「あー……うっすうっす」

キッ

ズ
ッ
ッ

「ちよ……まだでできるのよ」

「俺もびっくりです。
こんなに勃起したの
初めて……っでー」

「んはあー！」





「はあ、はあ、はあ……っー!」

「ん、おまんこめくねぢぢぢ」

「あっ、あっ、子宮口ゴロゴロで。
それダメ、気持ちよすぎてイク、
イツちゃう！」

「おまんこまた締め付けてきて……
俺もイク！一緒にイキます！」

10
ン

10
ン

10
ン

10
ン

クオッパ

「イッ………くっくっくっ」

「あはあ………んんー」

「おまんこイッちやうくっく………」



ドクッ
ドクッ

「はあ、はあ、はあ……
流石にもう無理」

「い、一旦休憩しましょうか」

んん

んん

「上手いですね、パイズリ」

「これ好きな男多いからねー。
結構練習したから」

ん
て
え



「ミヤコさん、本当に美人だし
気が利くしで、マジで彼女にしたいわー」

「……もう、いい歳したおばさんを
からかわないの」



「いやいや、マジですって。
旦那さんと離婚したら連絡くださいよ。
彼氏に立候補しますんで」

「も、もう……!」



「あー、イク。イキそうです」

「んんん……いいわよ、イッて」



「…うん…うん…」

「あは、いっぱい出たわね」

ゴックン
ゴックン



「……はい、じゃあ最後に3Pタイムです」

「お願いするっすー!」

「ふたり同時は流石に初めてね……んちゅ」

ん



「ちゅぶ、んん……ちゅるん」

「あー、気持ちいい。」

それにすっぱーエロいっす」

んん

んん

んん



「ずちゅ、ちゅぶぶぶ、ぢゅぞぞぞぞ！」

「あっ、あっ、イク、イクっす！」

「やべ、俺もイキます」

ニャ

ニャ

ん



「んふう……んん、ゴクン」

「あー、ヤバい。
てか、俺もう我慢できないうっす！」

セーブル



「ああ、すっげ。おまんこすっげー!」

「ぶらぶらぶらぶら..」

さっきまでやってた俺のちんぽと
比べと」

「そんなの、同じくらい
おっきくて.....んんー!」

んん



んちゅ

んちゅ

「あんまり乱暴にすんなよ」

「気持ちいいだろ！」

「おらおらおら！」

「んちゅ、ちゅぶぶぶんぶう！」





「あー、イク、イクっす！
膣内に出すぞ！ 孕め！」

「あつ、俺もまたイキそう。
すげーな、俺今日八発目だよ」

ちやるるっ



ゴクン

「…………ふいー、お疲れ様でした」

「んふぅ、んん……ゴクン」

「……んー、うひ」

ゴクン
ゴクン
ゴクン

「……てなことになることも最悪
予想はしていたわね」

「どうもどうも
芸能界にいると行き着く先は
AVなのか……」



「あの人がいなくなつて、
貴方たち二人を抱えて、
当時の貯金だけじゃあやって
いけなかったでしょうからね」

「それについては本当に
感謝してる」



「幸い、ぴえヨンはじめネット
タレントが稼ぎ頭になってくれた
お陰で、思った以上に順調に
経営できているから、そうは
ならなかったけどね。
ぴえヨン様様よ」

「にしては皆妄想の中の
ぴえヨンの扱いが酷い気が
するな……」

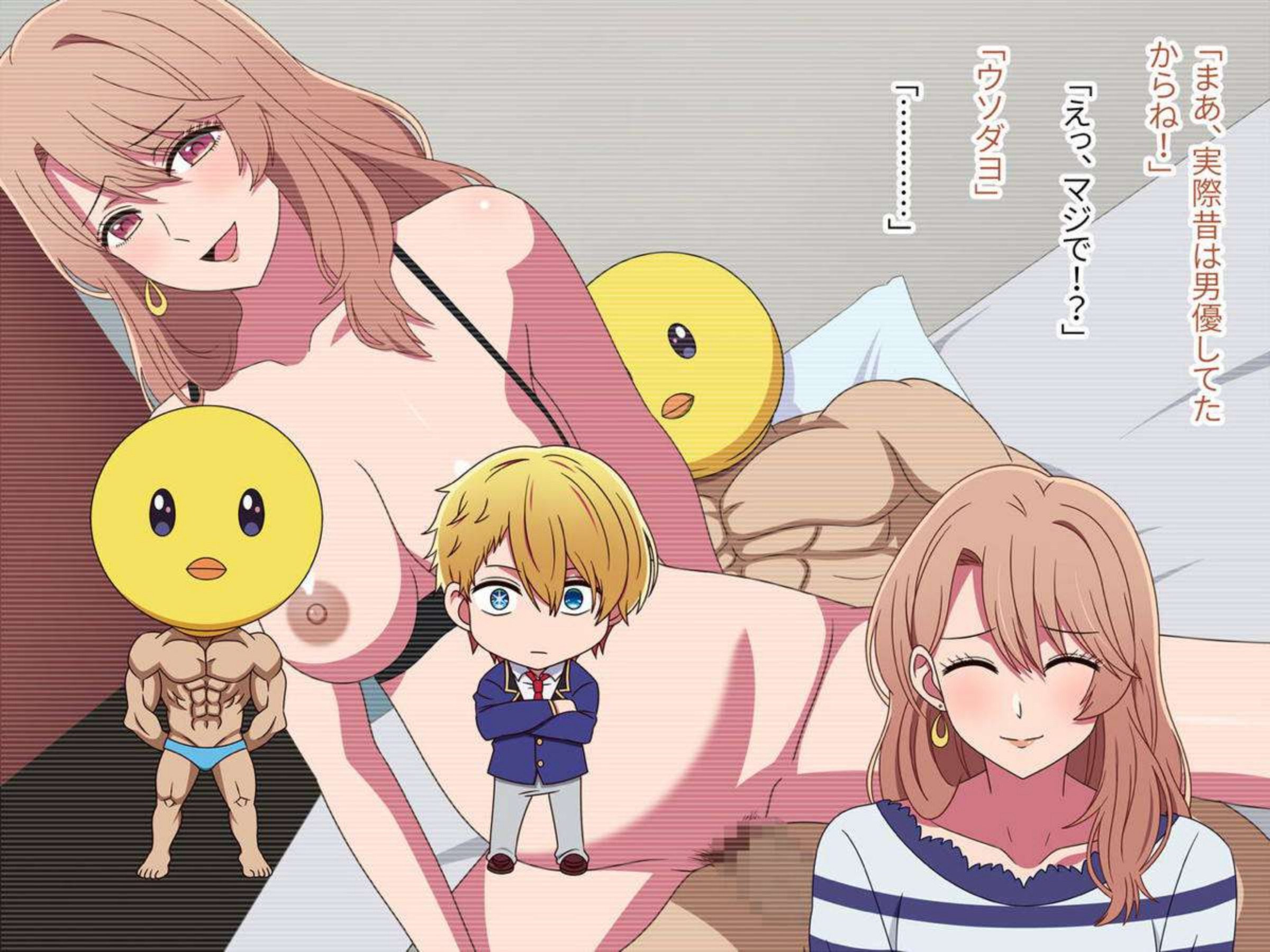


「まあ、実際昔は男優してた
からね!」

「えっ、マジで!?!」

「ウソだよ」

「……………」





























































































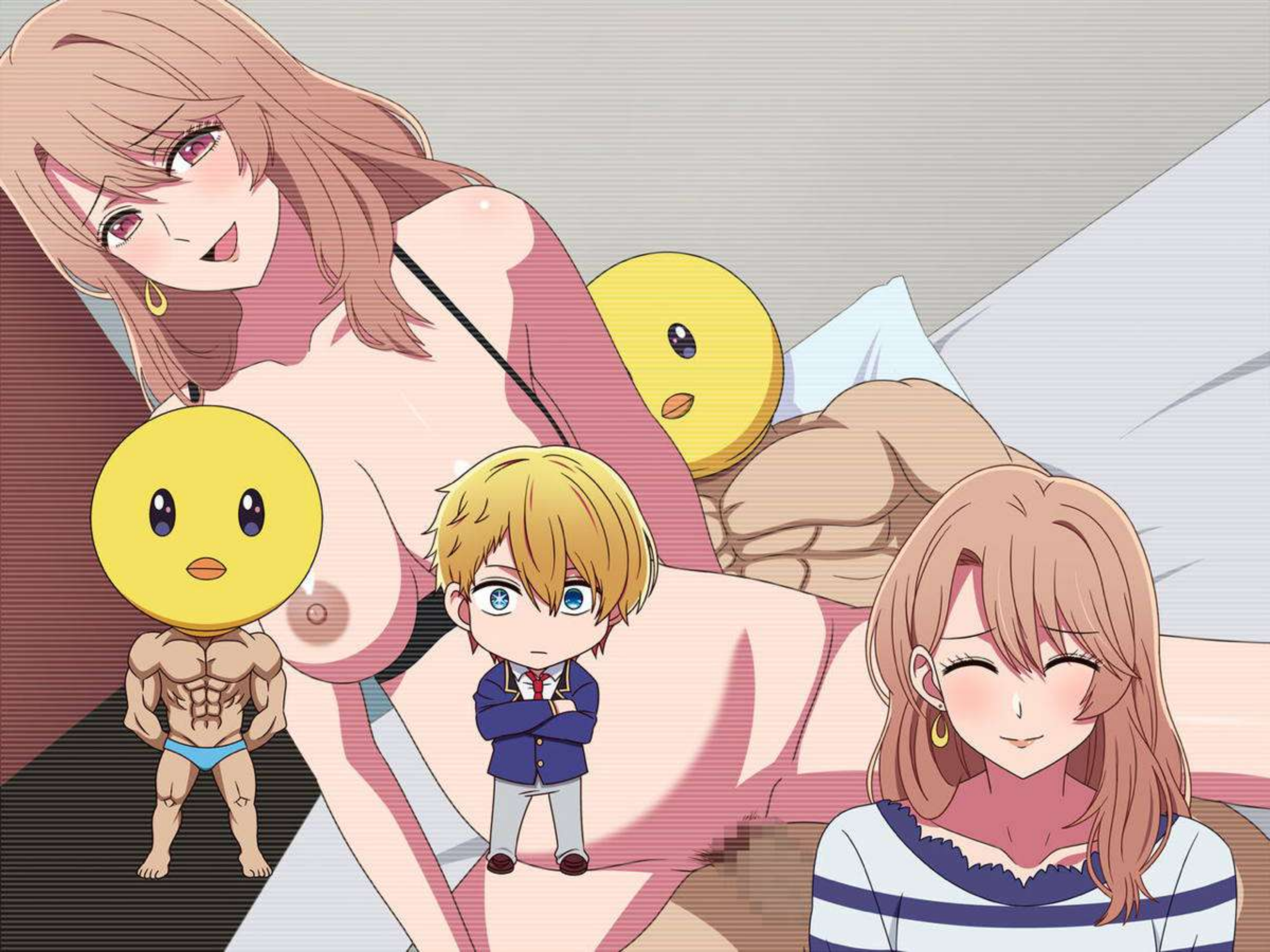








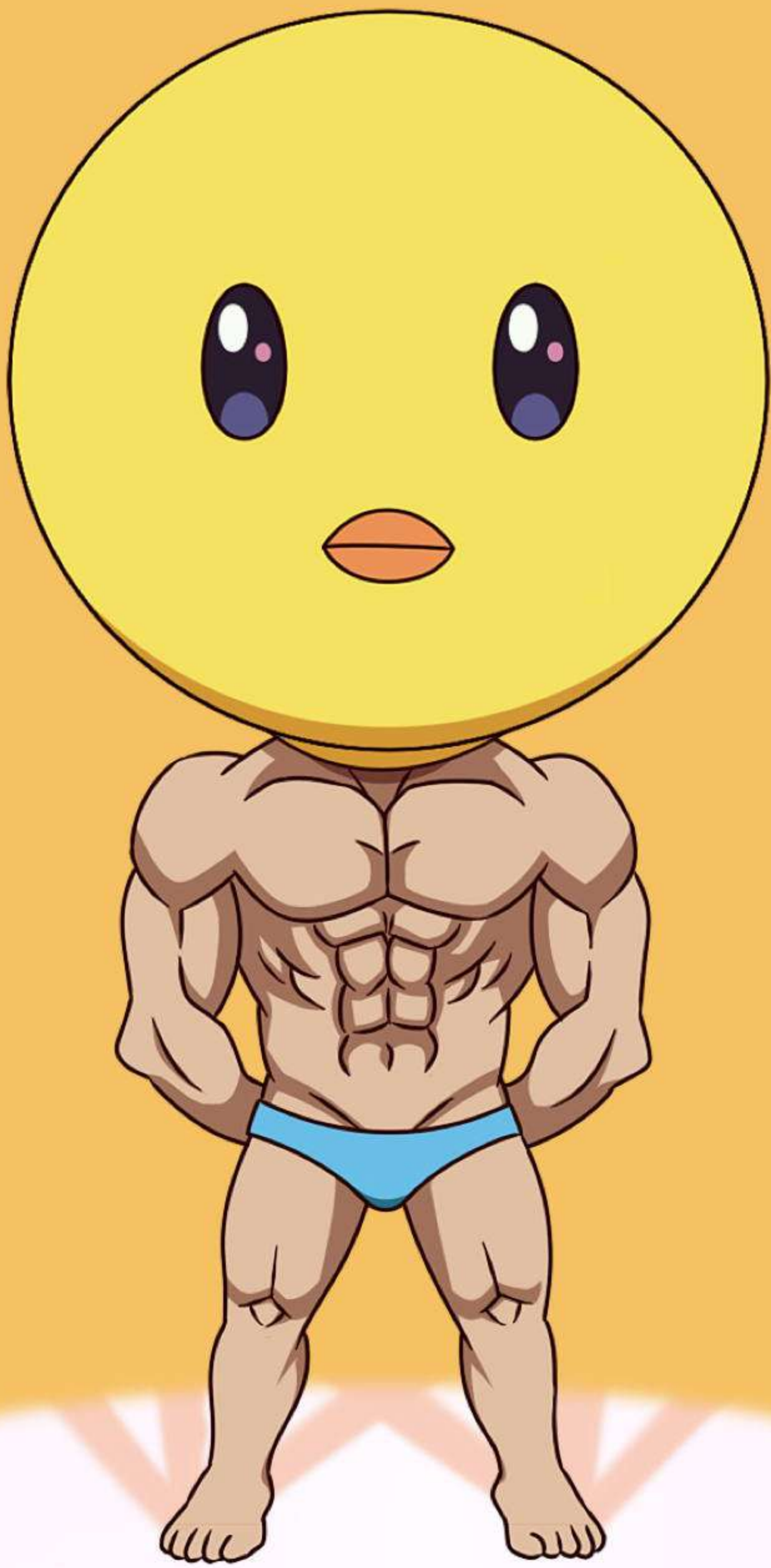








AI
MUGEN KOUKYU
EIEN OSHI !!!



BOKU
NENSYU
ICHIOKU DAYO ?